

芦屋市商工会青年部との交流会 ～なんで神戸なん？～

広報担当 副会長 名越 千人

2025年9月22日(月)、神戸「シノワーズガエン」におきまして、芦屋市商工会青年部との交流会 ～なんで神戸なん？～ が開催されました。



会場は青年部メンバー伊丹さんの店舗であり、照屋会長が初めて委員長を務めた事業でも使用された思い出深い場所です。

19時の開会に際し、照屋会長より開会のご挨拶があり、続いて芦屋市商工会青年部 濱田部長のご発声で乾杯が行われました。受付では「うまい棒」を用いた趣向が凝らされ、味の種類の席が決まる仕組みにより、開宴前から期待感と高揚感が広がりました。

歓談の後には、再び「うまい棒」を使った利き味企画が行われ、西宮・芦屋それぞれの代表者が挑戦し、会場は大いに盛り上がりました。

芦屋市商工会青年部との交流会は、毎年開催されており今年も笑顔があふれる交流の場となり、最後まで和やかで一体感ある雰囲気になりました。

芦屋市商工会青年部の皆様、ご参加の皆様、お疲れ様でした！総務委員会の皆様！西宮主幹のワクワク感みなぎる素晴らしい企画運営をありがとうございました！



入って良かった青年部

拡大委員会 副委員長 中村 耕輔

今年度、拡大委員会の副委員長を務めます、中村耕輔です。

私の会社は、西宮市笠屋町にありドローン事業と飲食事業を行っています。



会社は、2024年4月に設立しました。ドローン事業では、空撮、外壁調査、農薬散布、害獣調査とドローンを使って様々な仕事をしています。

飲食事業では、創業35年で両親が営んでいるそば源を私の会社で運営しています。

私は、小学校から社会人まで野球一筋でした。その野球を長くできたのは、お店があったことと西宮市の地域の方々のおかげだと思っています。

だから西宮に恩返ししたいと思い5年前に野球を引退して実家のそば源を継ぐ決意で宮崎県から帰ってきました。



しかし新型コロナの流行で飲食店が自粛になりお店を継ぐどころか継続させることすら厳しい状況でした。

そんな時に西宮商工会議所青年部のOBの方がお店にご来店いただき青年部に入会する事で西宮市の様々な企業の方々にお会いできて刺激になるよとお声をいただいたので入会しようと思いました。青年部では、毎年10月に行っている酒ぐらルネサンスにブースを出展しています。ここでは拡大委員会のメンバーが中心となって1つの事業を行う楽しさ、そして西宮市民の方々と触れ合うという楽しさを実感しました。青年部は、そのようなきっかけを作ってくれる場所であり、毎回楽しく参加しています。

